

例 言

1. 本書は金沢大学構内において 2000 年 3 月 31 日までに行われた埋蔵文化財の調査および活動成果をまとめたものである。
2. 遺跡略号は、地区ごとにアルファベット 2 ～ 3 文字と発掘年を組み合わせ以下のように表記することにした。宝町遺跡(医学部附属病院地区)病棟Ⅰ・精神科病棟Ⅰ地点 (KTB98)、宝町遺跡(医学部附属病院地区)包み込みの森 98 地点 (KTB9802)、宝町遺跡(医学部附属病院地区)中央設備室地点 (KTB9803)、宝町遺跡(医学部附属病院地区)病棟Ⅱ地点 (KTB9904)、宝町遺跡(医学部保健学科地区)校舎Ⅰ地点 (KTH98)、金沢大学角間遺跡第 2 調整池南地点 (KK99)、宝町遺跡(医学部保健学科地区)校舎Ⅰ基幹整備・校舎Ⅱ地点 (KTH9901)、宝町遺跡医学部グラウンド地点 (KTG9905)、宝町遺跡(医学部附属病院地区)精神科病棟Ⅱ地点 (KTB0007)。
3. 各調査区・調査地点の範囲は下記のとおりである。
宝町遺跡(医学部附属病院地区)北緯 $36^{\circ} 33' 14''$ ～ $21''$ 東経 $136^{\circ} 40' 34''$ ～ $40''$ 、宝町遺跡医学部グラウンド地点北緯 $36^{\circ} 33' 4''$ 東経 $136^{\circ} 40' 40''$ 、宝町遺跡(医学部保健学科地区)北緯 $36^{\circ} 33' 4''$ ～ $8''$ 東経 $136^{\circ} 40' 49''$ ～ $53''$ 、角間遺跡第 2 調整池南地点北緯 $36^{\circ} 32' 5''$ ～ $7''$ 東経 $136^{\circ} 42' 9''$ ～ $16''$
4. 本文中で用いる方位は、特に断らない限りすべて磁北を用いている。
5. 本文中で用いる土層の色調は、小山正忠・竹原秀雄 1997『新版標準土色帖 19 版』によった。
6. 本書に掲載した遺物やその他の出土遺物および調査にかかわる記録類は、すべて金沢大学埋蔵文化財調査センターにて保管している。